

# 志小安全・防災だより



バックナンバーは本校 Web ページ (右の QR コード) でご覧いただけます。

R2. 6. 22 No.11  
安全・防災担当: 早坂 潤

## 避難訓練, みんなで真剣に取り組むことができました

6月16日(火)に、地震想定での避難訓練が行われました。この訓練に当たり、各学級では業前の安全タイムで、地震発生時には、ものが「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」場所で身を守ること、避難の際には、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「戻らない」の約束事の意義を学びました。2校時目の訓練開始の際にも、放送での指示をしっかりと聞き、約束事をしっかりと守った訓練ができました。消防署の方からも、おしゃべりをしないで素早く行動ができたことを褒めていただきました。子供たちの安全に関わる避難訓練等の行事は、7月にかけて交通安全教室(6月30日実施)、防犯教室(7月2日実施)、志津川中学校校区引き渡し訓練(7月14日実施)と続きますが、自分の身を守るための訓練であるという意識をしっかりと持たせ、真剣に臨ませていきます。



1年生の子供たちは、担任の先生から教えられたとおり、強い揺れに備え机の脚をがっちり押さえることと頭をしっかりと守った行動をとることができました。また、くろしお少年消防クラブのクラブ員証を代表で受け取りました。



志津川小学校の避難訓練のために10人の消防署員の方々が来てくださいました。署員の方から、子供たちに避難の際にはまず頭を守ること、そして「お」「は」「し」「も」に気を付け、自分の命を守ることを話されました。

## 避難訓練後の振り返りから(子供たちの感想より)

まず、自分の命を守るだけでなく自分から進んで決まったことをやり、人の命を守ることも大事なことだと思いました。今日の避難訓練では、みんなもいざというときに友達を守るように真剣でした。ぼくもみんなをいっしょうけんめい守りたいです。もし、本当の地震がきたらもっと真剣になると思います。これからいつ大きな地震がくるかわからないので、避難する場所を準備したり用心したりしたいです。

【4年生の感想より】



高学年になって教室が3階になって、避難するところと教室が遠くなったから、避難するときに疲れたけれども、ちゃんと「お」「は」「し」「も」を守って行動できました。高学年になって足などが机からはみ出してしまうけど、頭だけはぜったいに守るぞと思いました。避難訓練の後に規律訓練をしました。この訓練を毎日やっている消防士の人たちは大変だなと思いました。これからもがんばって訓練をしたいです。

【5年生の感想より】